

じゆくご 熟語ランド



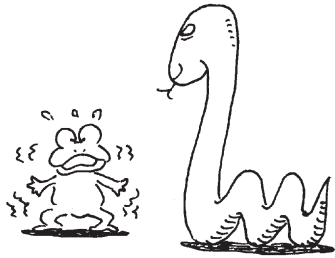
第40回

田代しんたろう

蛇へびににらまれた蛙かえる

言葉の意味

とても勝ち目のない相手に狙いを定められて、恐ろしさのために身がすくんで動けないことのとえです。「蛇に見込まれた蛙」とも言います。



蛙にとつて蛇は恐ろしい存在であるように、人間も蛇を圧倒的な力を持つ神聖な動物と考えて、神様としてまつていたりしますね。

こんなふうに使つよ

まるで蛇へびににらまれた蛙かえるのようね



蛇へびににらまれた蛙かえるの心境だよ



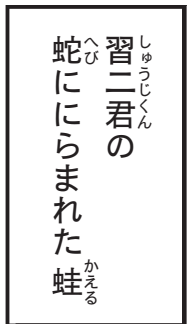
紙相撲だけど蛇へびににらまれた蛙かえるで勝ち目なさそうだね



西にしの里さとの蛇へび



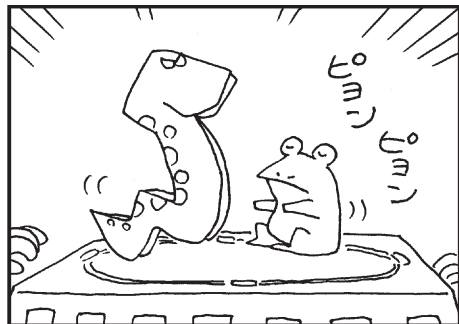
東ひがしの山やまの蛙かえる



習二君の蛇へびににらまれた蛙かえる



あ



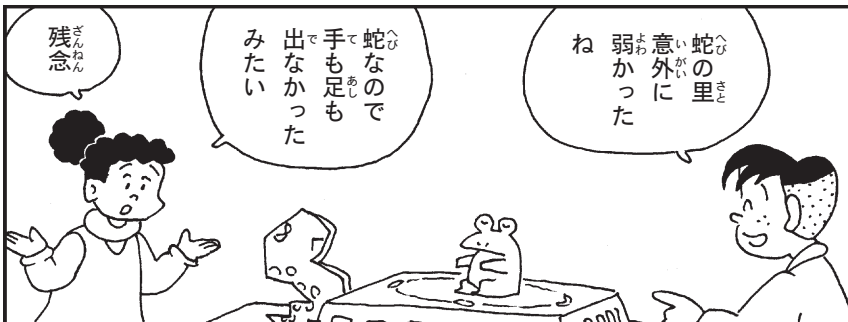
Jump Jump



ハッキョイ
ノコッタ



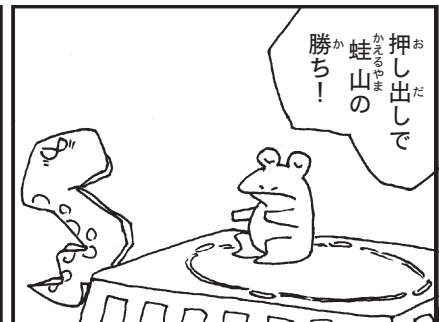
いや やって
みないと
わから
ないさ



残念

蛇へびなので
手も足も
出なかつた
みたい

蛇へびの里さと
意外に
弱かつた
ね



押し出して
蛙かえるの山やまの
勝ち!



しゅうじ君の ことわざ。

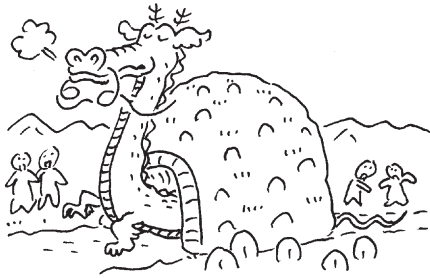


竜頭蛇尾

(りゅうとうだび)

言葉の意味

頭は竜のように力強く立派なのに、尾は蛇のように細くて頼りなく、前と後とのつりあいがとれていないことを表します。



初めは勢いがよいが、終わりのほうになると元気がなくなる意味にも使うね。最初のパワーをしっかり維持して、最後まで頑張ろう！



こんなふうに使うよ

